

他人には気づかれませんが...



皮膚科
出口 医師

頭・顔・腕・すねなど衣服から露出した部分の皮疹の出現にはどんな小さなものでも目ざとく見つけ気にするのが人の常ですが、衣服に隠れた部分、特に陰部などの出物についてはご本人自身が気がつかなかったり、気づいても他人に見えない部分のため治療を急がなかったり恥ずかしさが先に立って受診をおっくうがったりすることがよくあります。これが排尿障害など日常生活に困る症状が伴えば泌尿器科などに



すぐに受診もするでしょうが、幸か不幸か皮膚の腫瘍は陰部に出現する場合でも、良性・悪性を問わず痛み・かゆみなどの症状が出ないことがふつうです。このため「もう少し様子を見よう。」と知っている間に腫瘍が次第に大きくなり症状が進行してゆくことがあります。特に以前は昔気質のお年寄りに羞恥心の強い方が多く、初診でいらしたおばあちゃんの下着を脱がせてみたら陰部に“火山”がそそり立ち、その“噴火口”から溶岩流ならぬ血液と膿が流れ出していて、思わず息を呑んだ有棘細胞癌のケースなどが時々ありました。長年の日光曝露の影響が発症に関わると



言われている有棘細胞癌でさえ陰部に発生することがあるのですから、“ホクロの癌”と言われる悪性黒色腫（メラノーマ）ももちろん出ますし（日本人のメラノーマは同じく非露光部である足底から高率に発生することが有名です）、最初紅斑がポツンと出るだけで一見湿疹や股部白癬（いんきんたむし＝水虫の類縁疾患）に見えてしまうがしかしれっきとした悪性腫瘍である乳房外パジェット病などはむしろ好発部位です。その他にも陰のうや大陰唇に特徴的に出現して成長するとメラノーマに似てくる人騒がせな良性血管系腫瘍などさまざまな病変がご本人も気づかぬうちに跳梁する場所でもあります。一度受診してみようという少しの勇気が、ショッキングな結末を未然に防ぐ転ばぬ先の杖になります。

8月 新任医療スタッフの紹介



高梨 一紀（たかなし かずのり）： 健康管理センター： 担当部長
出身地： 神奈川県 趣味：特技 山歩き、旅行
紹介：健康度のアップ、病気予防・早期発見に努めていきたいと思ひます。



木村 勝己（きむら かつみ）： 臨床検査科： 主任医療技師
出身地： 埼玉県 趣味：特技 ヨガ・筋トレ・サーフィン
紹介：迅速、正確で良質な検査を心掛けて働きます。宜しくお願い致します。



澤 友紀子（さわ ゆきこ）： リハビリテーション科： 医療技師
出身地： 宮城県 趣味：特技 スノーボード
紹介：「リハビリしてもらってよかった」と思っ頂けるよう、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

自分の身体を守るために大切なこと

皆さんは自分自身の身体に関心を持っているでしょうか。普段の生活で健康を意識して毎日をお過ごしでしょうか。

健康診断は病気の早期発見に繋がるスクリーニングです。健診を受けて頂いた際には、お手元に届いた健診結果を確認し自身の身体の状態と向き合う機会にして頂きたいと思っております。また紹介状が発行された場合には速やかに受診し精査することが大切です。紹介状が発行された方の中には「今は何ともないから病院は受診しない」とおっしゃる方もいると思います。そこで受診を躊躇してしまい、症状が出てから病院に行くのでは手遅れになる場合もあります。家族や同僚を心配させないため、また自分らしく生活できるよう自身の体調の変化にいち早く気付くことが大切です。心や身体の健康のことで何かお困りのことがありましたら、是非JR仙台病院健康管理センターにご相談下さい。



【健康管理センター 保健師 岡田 久美】

『第9回食物アレルギー交流会』ご報告

今年は当院研修室で8月26日(土)に非常勤医師の森川先生(森川小児科アレルギー科クリニック院長)と西井医師当院小児科が中心となり、食物アレルギーのため、食品の除去が必要なお子さまとご家族の交流会を開催しました。

先生による講演や看護師による「スキンケア」の実技など、皆さん熱心に講義を受けていました。お子さまが飽きない工夫として、部屋の中央にマットを敷き、自由に遊べるスペースを作りました。



交流タイムの時にご家族は、日頃の悩みなど不安な点を発言し共有し合い会話に参加していました。

またアレルギー対応食のご紹介があり、食品サンプルが数多く並べられ、皆さま興味を持ち、手に取って見ていました。

15家族 約40名の参加者が親睦を図りました。



お知らせ

第3回JR仙台病院 糖尿病デー 『糖尿病をもっと知ろう』について

■ 日時場所 平成29年11月8日(水) 13:00~ 1Fエントランスホール



当日の企画内容が決定になりました。

講演は13:30から内科の突田先生と13:50から小児科の西井先生が担当します。体験コーナーは14:10からリハビリテーションの吉葉理学療法士が「座ってできる～ながらエクササイズ」をリハビリの皆さんと行います。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。(写真は昨年ようすになります。)

理念

高度で良質な医療と心のこもった患者サービスで地域社会に貢献し、調和のとれた企業立病院をめざします。

院 是
調 和

～ 基本方針 ～

1. 高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化して企業立病院として社会貢献します。
2. プライバシーの尊重と最善のアメニティに配慮し、安心と満足が得られる快適な療養環境を整備します。
3. 全スタッフが一丸となって心のこもった患者サービスを提供します。
4. 日々研鑽に努め、責任を持って仕事に携わる質の高い医療人を育成します。
5. 医療環境の変化に対応できる健全な医療経営に努めます。